



広報 えどやしき



食文化創造都市
鶴岡
City of Gastronomy
TSURUOKA



プロフィール
江戸川区立
第七葛西小学校校長



えどやしき応援団

山崎美佐子さん

私は、江戸川区に平成23年に管理職として着任し江戸川区と鶴岡市が友好都市であることを知りました。鶴岡市から5年生の子どもたちが育てる稲の苗を頂いていたからです。

令和3年に第七葛西小学校の校長に昇任して学区内に鶴岡市東京事務所があることが分かり、なぜ友好都市盟約を結んだのかを調べてみました。太平洋戦争中の学童疎開を縁に交流が始まったことがわかりました。当時の子どもたちは親元を離れて戦争下を過ごしていたのだと思うと胸が熱くなりました。

学校給食でも鶴岡市とは深い縁で結ばれています。明治22年に鶴岡町（現鶴岡市）にあった常念寺というお寺のお坊さんがお弁当を持って来られない子どもたちのためにお昼ごはんを出したのが学校給食の始まりとされています。本校では昨年度か

ら1月の「昔の給食の日」に鶴岡市東京事務所の方をお招きして、給食を召し上がっていただいています。事務所の方も中学校卒業以来の給食を喜んでくださいました。この日は、当時の給食を再現した献立が出ました。「ごま塩おむすび・鮭の照り焼き・白菜の昆布和え・たらの汁・はるか・牛乳」でした。残念ながら所長さんにはお出でいただけなかったのですが、来年はご招待したいと思っています。

本校は、学区内にある親水公園（四季の道）に田んぼがあります。愛育会の皆さんが5年生の子どもたちに稲作づくりを指導してくださっています。ここでも鶴岡市の苗が使われています。米作り体験は本校の特色ある教育活動のひとつとなっています。また、とても有り難いです。

また、毎日下校中の子どもたちの交通安全の見守りを事務所の方がしてくださっています。登下校時は教職員も目が届かないことが多いため、地域の方の見守りは本当に助かります。この場をお借りして感謝申し上げます。

今後は東京事務所の方だけでなく鶴岡市の小学校の子どもたちとも交流ができればと思っています。

「江戸前情報」令和6年度 イベントカレンダー

開催日 (予定)	イベント名	場所
4月16日(火)~18日(木)	グリーンパレス物産展	グリーンパレス
4月25日(木)~26日(金)	船堀駅前物産展	都営新宿線船堀駅北口広場
6月27日(木)~28日(金)	船堀駅前物産展	都営新宿線船堀駅北口広場
7月11日(木)~12日(金)	鶴岡の観光と物産展	東西線西葛西駅南口広場
8月8日(木)~9日(金)	だだちゃ豆とメロンの直売会	東西線西葛西駅南口広場
9月2日(月)~4日(水)	グリーンパレス物産展	グリーンパレス
9月19日(木)~20日(金)	船堀駅前物産展	都営新宿線船堀駅北口広場
10月24日(木)~25日(金)	鶴岡の観光と物産展	東西線西葛西駅南口広場
11月21日(木)~22日(金)	船堀駅前物産展	都営新宿線船堀駅北口広場
12月5日(木)~6日(金)	鶴岡の観光と物産展	東西線西葛西駅南口広場
12月17日(火)~19日(木)	グリーンパレス物産展	グリーンパレス
2月11日(祝)	寒鰯まつり	船堀駅TOKIビル前広場
2月20日(木)~21日(金)	船堀駅前物産展	都営新宿線船堀駅北口広場
3月6日(木)~7日(金)	鶴岡の観光と物産展	東西線西葛西駅南口広場

そのほか、江戸川区内の地域まつり等にも参加しております。予定は変更・中止する場合があります。最新情報は鶴岡市HPや東京事務所Facebook、X(旧Twitter)をご覧ください。



鶴岡市HP

Facebook

X(旧Twitter)



郷土色あふれる 鶴岡の味覚を 友好都市 江戸川区へ

都内イベント本格復活

コロナ禍明け、多くの皆様に支えられ、恒例のイベントの復活や新たな取組を行うことができました。
お世話になった方々に心よりお礼申し上げます。



▼ 開始を告げる出羽三山・山伏の法螺貝の音を合図に、熱々のどんがら汁を待っていた長い行列が動き出しました。



恒例の「鶴岡寒鰯まつり」が2月11日(祝)区内のTOKIビル前広場(都営新宿線船堀駅前)を会場に開催されました。
冬晴れのもと、大勢の皆さんが首都圏各地から訪れ、鶴岡の冬の味覚「どんがら汁」に舌鼓を打ちました。会場からは「美味しい!」「懐かしい」の声が上がり、2杯目に挑戦する人も。お昼過ぎには用意していた1,200食が完売となりました。

1,200食完売御礼「鶴岡寒鰯まつり」

鶴岡市ふるさと納税マスコットキャラクター「つるまるくん」が応援のため鶴岡から初出張!!



▼ 齊藤猛江戸川区長が公務の合間を縫って駆けつけてくださいました。(写真提供:首都圏鶴岡会 渡邊春信氏)



▼ 鶴岡天神祭の化けものが鶴岡市ブースを訪れる方々に地酒を振る舞いました。

加茂水族館のクラゲは子どもたちの目を釘付けに!



区内最大の催し「第46回江戸川区民まつり」が10月8日(日)、都立篠崎公園でコロナ禍を経て5年ぶりに開催され、55万人もの人出で賑わいました。
鶴岡商工会議所青年部の大芋煮鍋をはじめ、玉こんにゃくや漬物、地酒など郷土色あふれる「ふるさと鶴岡」の味覚を届けるため、鶴岡市から総勢50名を超すスタッフが上京。そのほか、首都圏鶴岡会をはじめとしたふるさと会、鶴岡への学童疎開を縁に活動する区民の方など、鶴岡ゆかりの方々が応援にかけつけ、鶴岡市のブースを大いに盛り上げました。

5年ぶり! 区内最大のまつり
「江戸川区民まつり」



▼ 商工会議所青年部の庄内風の芋煮は大人気! 長い行列ができました。